



2021年11月5日

各 位

会社名 日本水産株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 浜田 晋吾
(コード:1332 東証第一部)
問合せ先 経営企画 IR部長 広井 洋一郎
(TEL. 03-6206-7037)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月5日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年5月13日の2021年3月期決算発表時に開示した2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	642,000	20,000	23,000	15,000	48円21銭
今回修正予想(B)	673,000	24,500	28,000	17,000	54円63銭
増減額(B-A)	31,000	4,500	5,000	2,000	—
増減率(%)	4.8	22.5	21.7	13.3	—
(参考)前期連結実績(※) (2021年3月期)	615,044	17,998	22,670	14,391	46円25銭

(※)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2021年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡及適用した後の数値となっております。

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた前期の反動需要もあり、海外の水産・食品事業に加え国内水産事業が好調に推移しました。

今後の見通しについては、海外において「食」のリバウンド消費が落ち着き始めたうえ、人件費や原料等のコストアップ、サプライチェーン停滞など懸念があるものの、国内養殖事業やチルド事業におけ

る体質強化の取組みが進みつつあることから、2021年5月13日に公表した通期の業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上